

(共同リリース)

2021年7月8日  
 有限会社春華堂  
 日本航空株式会社

## 春華堂とJAL、共同開発商品 第2弾「大地のパイ 紅はるか」を発表

～セントレア、羽田空港のBLUE SKYなどで販売～

有限会社春華堂(本社:静岡県浜松市、以下「春華堂」と日本航空株式会社(本社:東京都品川区、以下:「JAL」)は、両社による「ソラトブやきいもプロジェクト」(\*1)の一環として、共同開発商品第1弾「山むすび だしゆのこ」(\*2)に続く、第2弾「大地のパイ 紅はるか」を本日発表しました。

(\*1)「コロナ禍の今だからこそできる新しい試みを」との思いで、春華堂とJALが2020年春にスタートした共同プロジェクト。

(\*2)2021年5月27日付エリアニュース

(共同リリース)「春華堂とJALが共同開発した「山むすび だしゆのこ」を7月初旬より販売開始」参照

URL: [http://areanews.jal.co.jp/ja/attaches/pdf/NGO\\_210527.pdf](http://areanews.jal.co.jp/ja/attaches/pdf/NGO_210527.pdf)



第1弾: 山むすびだしゆのこ(イメージ)



うなぎいも収穫の様子



第2弾: 大地のパイ 紅はるか(イメージ)

これまでも「ソラトブやきいもプロジェクト」を通じて、共同開発商品第1弾「山むすび だしゆのこ」をダラス/ロサンゼルス→中部国際空港行きの臨時便で機内食として提供するなど、さまざまな取り組みを行ってきました。

今回の第2弾では、JALと連携協定を締結している浜松市のブランド産品である「うなぎいも」(うなぎの骨や頭などを肥料としたさつまいも)を使用し、JALの客室乗務員の意見を取り入れた新しいスイーツを開発することになりました。使用する「うなぎいも」の作付けから収穫までJAL社員も参加し、「大地のパイ 紅はるか」が完成しました。

「大地のパイ 紅はるか」は、ダラス・フォートワース国際空港発中部国際空港行きの臨時便にて、機内食・茶菓として「山むすび だしゆのこ」とともに提供され、また、8月1日(日)から対象店舗・サイトにて販売が開始されます。

■商品概要 : 2種類の紅はるかを爽やかなりんごの酸味と春華堂の和菓子職人自慢の白あんで整え、二段階仕込みのパイ生地で包みました。

■機内食提供便 : 2021年7月17日(土) JL8013便 ダラス→中部国際空港

■販売について : 【販売開始時期】 8月1日(日)より  
 【販売店舗】 SHOP 春華堂直営店、  
 空港売店「BLUE SKY」(羽田・セントレア空港)  
 【販売サイト】 春華堂オンラインショップ <https://ec.shunkado.co.jp/>  
 JAL ショッピング <https://www.shop.jal.co.jp/>  
 ※「山むすびだしゆのこ」は7月10日より販売開始

以上